

領域説明会

2021年4月24日13時～

筑波大学大学院生命地球科学研究群

地球科学学位プログラム

博士前期課程 地球環境科学領域

博士後期課程 地球環境科学領域

<http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/>

課程の概要

前期課程

地球科学学位プログラム
(定員52名)

- 地球環境科学領域
- 地球進化科学領域

後期課程

地球科学学位プログラム
(定員19名)

- 地球環境科学領域
- 地球進化科学領域

人材養成の目標

(前期課程)

- ①地球科学にかかわる広い基礎知識と専門的研究能力をもつ
- ②現代社会の諸問題にかかわる科学的思考力をもつ

(後期課程)

- ③地球科学にかかわる高度な専門的知識と研究能力をもつ
- ④国際的に活躍し、科学の発展に寄与できる

地球環境科学領域の概要1

- 教員数： 24(専任) + 5(連携大学院) + 2(特任助教)
- 9分野(連携大学院2分野を含む)
 - 人文地理学
 - 地誌学
 - 地形学
 - 水文科学
 - 大気科学
 - 空間情報科学
 - 環境動態解析学
 - 水災害科学(防災科学技術研究所)
 - 海洋大気相互システム(気象研究所)
- 分野の概要: 領域のHP参照

<http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/>

地球環境科学領域の概要2

- 学生数117名
 - うち留学生 48名(中国, スリランカ, ベトナムなど)
 - 前期1年:33名 + 2年:43名
 - 後期1年:10名 + 2年:7名 + 3年:24名
- 分野別 2021年4月1日現在

分野名	教員数(+特任助教)	院生数前期	院生数後期
人文地理学	2	16	10
地誌学	3	10	7
地形学	4	4	0
水文科学	4	1	1
大気科学	5+2	16	1
空間情報科学	3	19	16
環境動態解析学	3	9	1
水災害科学	3	0	3
海洋大気相互システム	2	1	2

入学試験

募集要項の詳細(日程, 入試科目, 必要書類等)はHPをご覧ください

• 博士前期課程

– 7月期: 推薦入試(定員12名)

- 試験=英語(TOEIC等スコア事前提出)+口述試験の予定 (推薦要件あり)

– 8月期: 一般入試(定員35名)

- 試験=英語(TOEIC等スコア事前提出)+専門科目(共通問題および選択問題(9分野から事前選択))+口述試験の予定
- 共通問題=地球環境科学にかかわる共通性の高い論述式の問題
- 過去問= <http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/exam.html>

– 2月期: 一般入試(定員5名)

- 試験は8月期と同科目

• 博士後期課程

– 8月期: 一般入試+社会人特別選抜(定員9名)

- 試験=口述試験
- 社会人特別選抜=早期修了制度もあり(条件あり)

– 2月期: 一般入試+社会人特別選抜(定員10名)

- 試験=口述試験

博士前期課程：2022年度入試関連日程

種別	試験日	募集要項公表	願書受付
推薦	7/1	4月下旬	5/28～6/4
一般(8月期)	8/18-19	4月下旬	7/1～7/16
一般(2月期)	2/1-2	4月下旬	12/1～12/17

- TOEIC
 - 6/20午前(申込4/22～)、午後(申込5/6～)成績7/20 →願書✕アウト
 - 7/11午前(申込5/20～)、午後(申込5/27～)成績8/10 →願書✕アウト
- TOEFL
 - 5/8、15、22、6/5
 - 成績発送：試験後約11日後(アメリカから4～6週間)
- TOEFL iBT Special Home Edition
 - 週4日24時間受験可能(申込完了翌日から)
 - 成績発送：試験後1～2週間後
- IELTS
 - 5/20、5/22、5/29、6/5、6/12、6/19、7/1
 - 成績発送：試験13日後

博士前期課程：過去問題について

過去5か年度（8月期・2月期）の

過去問がホームページで公開されています

（ただし、著作権のある文章，図表，写真は秘匿されています）。

詳細は以下の専攻HP参照

<http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/exam.html>

入学後

授業

- 前期
 - 共通科目
 - 全学, 学術院, 研究群
 - 専門科目
 - 講義, 演習, (野外)実験
 - 特別研究
 - 発表会等で研究理解
 - 実践実習(インターンシップ)
 - 希望者のみ
 - 教職(中高の専修免許)
 - 理科, 社会・地理歴史
- 後期
 - 専門科目
 - 演習, 研究企画実験, 講義

+自然保護
寄付講座
希望者のみ

修了要件

- 前期
 - 30単位以上の修得
 - 修士論文の提出(合格)
 - 提出要件: 中間発表(2年次10月)+最終発表(2年次1月)
 - 早期修了(1年以上在籍)の制度あり
- 後期
 - 8単位以上の修得
 - 博士論文の提出(合格)
 - 提出要件: 発表3回+査読論文
 - 早期修了制度あり

- 論文作成に向けた研究活動(前期・後期)
 - フィールド調査, 資料収集, データ解析, 論文執筆
 - 査読誌論文作成

- 留学(主に後期)
 - グルノーブル大, ミュンヘン大など

進路(キャリアパス:博士前期)

進学:博士後期課程へ

- ・本学(後期課程:地球科学学位プログラム地球環境科学領域)
- ・他大学大学院(名古屋大、ケンタッキー大など)

就職

- ・民間企業
- ・公務員
- ・高校教員など

過去の具体例

民間企業(UR、日本気象協会、ウェザーニュース、三菱資源マテリアル開発、日本オラクル、鉄道情報システム、NTTデータ、気象工学研究所、マリンワークジャパン、日本IBM、日本GPS、国土環境、JR九州、安田不動産、パスコ、ESRI-JAPAN、ゼンリン、昭文社、ナビタイム、トヨタ自動車、京王バス、近畿日本ツーリスト、楽天、常陽銀行、NHK、郵便事業、NHKインタープライスなど、マツダ)

公務員・学校等(国土地理院、気象庁、防衛庁、茨城県庁、つくば市役所、大仙市役所、福島県庁、奈良県庁、古河一高、帝京長岡高校、海城高校、水城高校、茗溪学園、横浜市教員、群馬県高校教員など)

進路(キャリアパス: **博士後期**)

大学(全国の国公立, 市立大学の助教・講師など, 留学生は帰国して地元大学の准教授など)

研究員(公立・民間研究所、国内外の大学のポスドク研究員など)

過去の具体例

大学教員等(筑波大(講師、助教)、三重大(講師)、敬愛大(講師)、名桜大(講師)、京大(助教)、島根大(助教)、徳島大(講師、助教)、大東文化大(講師)、立正大(講師、助教)、熊本大(講師)、神奈川大(講師)、芝浦工大(講師)、長崎国際大(助手)、広島修道大(講師)、茨城キリスト教大(講師)、愛媛大(准教授)、東京都立大(助教)、信州大(助教、准教授)、岡山商大(助教)、徳山大(助教)、流通経済大(講師)、宇都宮共和大(講師)など(順不同))

研究員(国立環境研究所、防衛庁、学術振興会、東大学空間情報センター、神奈川大COE、サウサンプトン大、アムステルダム大、地球・観測フロンティア、核燃料サイクル開発機構、筑波大、産業技術総合研究所、防災研究所など)

帰国留学生(インドネシア政府、高麗大学校師範大学、ハルツーム大学、中山大學、華南師範大学、湖南師範大学、青島大学、マレーシア工科大など)

地球環境科学へおいで下さい！
問い合わせ先: geoenv_info@geoenv.tsukuba.ac.jp

